

COSEL

LDA10F-5,12,15,24FMEA

照 査	担 当

## 1. 結果判定基準

- 1) 試験回路接地ヒューズが切れないこと。
- 2) 炎が出ないこと。またシャーシ及びカバーの温度で漂白した cheese cloth が焦げないこと。
- 3) 熔融金属や非金属材料の赤熱片の飛散がないこと。
- 4) 煙が出ないこと。但し、保護回路が動作するまでの20秒以内の微小の発煙（線香ひとすじ程度）で保護回路動作後の発煙が20秒以上継続しないものについてはこの限りではない。
- 5) 発臭が微小であること。
- 6) トランスの最高使用温度を越えないこと。

## 2. 判定ランク

結果判定基準を満足するものをさらに次の4つのランクで記入する。

- A : 変化がほとんどないもの  
 B : 発振が停止するもの  
 C : 出力電圧に変化が生ずるが、アブノーマル試験をする必要のないもの  
 D : 出力電圧に変化が生じ、電圧が不明のもの

また、結果判定が出来なかったものを次の2つのランクで記入する。

- E : ディレーティング基準を越えて発熱する部品があるもの  
 F : どうなるか判らないもの

- ※1 判定ランクD、E、Fについては、アブノーマル試験で確認することとする。  
 ※2 判定ランクA、B、Cでもアブノーマル試験を実施する項目には、◎印を記入する。  
 ※3 インバータトランジスタは、判定にかかわらず、アブノーマル試験を実施する。

## 3. 測定対象部品

1次側及び2次側の全ての電気部品を対象とする(測定モードは、ショート及びオープンモードとする。但し、抵抗のショートモードは、実施しない)。

BDS021-02-00 H6.4.25

COSEL

12, 15, 24  
LDA10F-5 F M E A

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
C11	ショート	1. 発熱・発煙	○	F11 断	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	雑端大	AVR1 → *	Ⓐ D B E
		2. 破損部品	○			C F
C12	ショート	1. 発熱・発煙	○	F11 断	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	×	TR12 発熱・破損? アブノーマル実施 L11 発熱?	AVR1 → ?	A D
		2. 破損部品	×			B E C Ⓔ
C13	ショート	1. 発熱・発煙	○	接地ヒューズ断 ただし、安全規格部品なので OK.	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	雑端大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C14	ショート	1. 発熱・発煙	○	F11 断, TR12 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力電圧低下 アブノーマル実施	AVR1 → ?	A Ⓓ
		2. 破損部品	○			B E C F
C15	ショート	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	F11 断, TR12 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F

COSEL

LDA10F-5<sup>12,15,24</sup> F M E A

異常有無(○:異常なし,×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
C16	ショート	1. 発熱・発煙	×	R17 赤熱 インバータリング大 アブノーマル実施	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバータリング大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C51	ショート	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP 動作) アブノーマル実施	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	負荷変動等大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C52	ショート	1. 発熱・発煙	○	OCP 動作	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	×	リップル電圧大 (C52, C53, C54 同時) D52 発熱? TR12 発熱? アブノーマル実施	AVR1 → * or ?	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C Ⓔ
C53	ショート	1. 発熱・発煙	○	OCP 動作	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	×	C52 と同じ	AVR1 → * or ?	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C Ⓔ
C54	ショート	1. 発熱・発煙	○	OCP 動作	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	×	C52 と同じ	AVR1 → * or ?	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C Ⓔ

COSEL

12, 13, 24  
LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
C55	ショート	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
C59	ショート	1. 発熱・発煙	○	OCP動作	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E ◎ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	リップル電圧大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C60	ショート	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C61	ショート	1. 発熱・発煙	○	出力低下	AVR1 → 低下	A D
		2. 破損部品	○			B E ◎ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力発振	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
C62	ショート	1. 発熱・発煙	○	F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	雑端大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F

COSEL

LDA10F-5<sup>12, 15, 24</sup> F M E A

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
CN1	ショート	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
CN2	ショート	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
D51	ショート	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP 動作) アブノーマル実施	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP 動作)	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E C F
D52	ショート	1. 発熱・発煙	×	TR12 発熱、破損? アブノーマル実施	AVR1 → ?	A D
		2. 破損部品	×			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	F11 断, TR12 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E C F
F11	ショート	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバータ発振停止	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E C F

COSEL

12, 15, 24  
LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
IC51	シヨート	1. 発熱・発煙	○	K-A間 } 出力低下 K-R間 } R-A間 ZD51 破損 (OVP動作)	AVR1 → 0 or 低下	A D
		2. 破損部品	×			B E
	オープン	1. 発熱・発煙	○	K } ZD51 破損 (OVP動作) A } R }	AVR1 → 0	◎ F
		2. 破損部品	×			A D
L11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	巻始 - 巻終 雑端大 相間 F <sub>11</sub> 断	AVR1 → 0 or *	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E
	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバ-タ発振停止	AVR1 → 0	Ⓒ F
		2. 破損部品	○			A D
L51	シヨート	1. 発熱・発煙	○	リップル 電圧大	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E
	オープン	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP動作)	AVR1 → 0	Ⓒ F
		2. 破損部品	×			A D
PC11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	TR側 出力低下 LED側 ZD51 破損 (OVP動作)	AVR1 → 0 or 低下	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			B E
	オープン	1. 発熱・発煙	○	TR側 } ZD51 破損 (OVP動作) LED側 }	AVR1 → 0	Ⓒ F
		2. 破損部品	×			A D
SS11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	F <sub>11</sub> 断	AVR1 → 0	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E
	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバ-タ発振停止	AVR1 → 0	Ⓒ F
		2. 破損部品	○			A D

COSEL

12, 15, 24  
LDA10F-5 F M E A

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
T11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	①-②間 } F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損 ③-④間 } ⑤-⑥間 }	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	①-② インバータ発振停止 ③-④ } F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損 ⑤-⑥⑦ }	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
TR11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	C-E間 インバータ発振停止 C-B間 出力低下 B-E間 出力低下	AVR1 → 0 or 低下	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	C } F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損 E } B }	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
TR12	シヨート	1. 発熱・発煙	○	D-S間 F <sub>11</sub> 断 D-G間 F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損, ZD <sub>13</sub> 破損 G-S間 インバータ発振停止	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	D インバータ発振停止 S F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損, ZD <sub>13</sub> 破損 G F <sub>11</sub> 断, TR <sub>12</sub> 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
ZD11	シヨート	1. 発熱・発煙	○	OCP 値変化により出力低下	AVR1 → 低下	A D
		2. 破損部品	○			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	OCP 値変化	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
ZD12	シヨート	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	OCP 特性 変化	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F

COSEL

## LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし,×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
ZD13	ショート	1. 発熱・発煙	○	インバータ発振停止	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	Ⓐ D B E
		2. 破損部品	○			C F
ZD51	ショート	1. 発熱・発煙	○	OCP動作	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			B E Ⓒ F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	OVP動作せず	AVR1 → *	Ⓐ D B E
		2. 破損部品	○			C F
D11	ショート	1. 発熱・発煙	○	インバータ発振停止	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			Ⓑ E C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	異常発振起きやすくなる	AVR1 → *	Ⓐ D B E
		2. 破損部品	○			C F
TH11	ショート	1. 発熱・発煙	○	突入電流大	AVR1 → *	Ⓐ D B E
		2. 破損部品	○			C F
	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバータ発振停止	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	○			Ⓑ E C F
	ショート	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F



COSEL

## LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし,×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
R11	オープン	1. 発熱・発煙	○	OCP値変化	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R12	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R13	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R14	オープン	1. 発熱・発煙	×	TR12 発熱、破損? アブノーマル実施	AVR1 → ?	A D
		2. 破損部品	×			B E C ④
R15	オープン	1. 発熱・発煙	○	OCP特性変化	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R16	オープン	1. 発熱・発煙	○	(R16, R19, R25, R28 同時) F11断, TR12 破損 1個のときは異常なし	AVR1 → * or 0	④ D
		2. 破損部品	×			④ E C F
R17	オープン	1. 発熱・発煙	○	インバータリング大	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R18	オープン	1. 発熱・発煙	○	F11断, TR12 破損	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			④ E C F
R19	オープン	1. 発熱・発煙	○	R16 と同じ	AVR1 → * or *	④ D
		2. 破損部品	○			④ E C F
R21	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	④ D
		2. 破損部品	○			B E C F

COSEL

12, 15, 24  
LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
R22	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R23	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R24	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R25	オープン	1. 発熱・発煙	○	R16 と 同し	AVR1 → * or 0	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
R28	オープン	1. 発熱・発煙	○	R16 と 同し	AVR1 → * or 0	Ⓐ D
		2. 破損部品	×			Ⓑ E C F
R29	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
R30	オープン	1. 発熱・発煙	×	R14 と 同し (5V, 24V を除く)	AVR1 → ?	A D
		2. 破損部品	×			B E C ⑤
R51	オープン	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP 動作)	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E Ⓒ F
R52	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力発振	AVR1 → *	Ⓐ D
		2. 破損部品	○			B E C F
R53	オープン	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP 動作)	AVR1 → 0	A D
		2. 破損部品	×			B E Ⓒ F

COSEL

12, 15, 24  
LDA10F-5 FMEA

異常有無(○:異常なし, ×:異常あり)

出力電圧(\*:異常なし)

部品名	処置	項目	異常有無	コメント	出力電圧	判定
R54	オープン	1. 発熱・発煙	○	ZD51 破損 (OVP動作)	AVR1 → ○	A D
		2. 破損部品	×			B E ◎ F
R55	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力電圧 低下	AVR1 → 低下	A D
		2. 破損部品	○			B E ◎ F
R56	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力電圧 低下	AVR1 → 低下	A D
		2. 破損部品	○			B E ◎ F
R57	オープン	1. 発熱・発煙	○	出力発振	AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
R58 R60 R61	オープン	1. 発熱・発煙	○	1個のZモ 異常なし R58, R59 同時 間欠発振のため変動等大	AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
R59	オープン	1. 発熱・発煙	○	R58と同じ	AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
R20	オープン	1. 発熱・発煙	○	再起動せず	AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
R31 R32 R33	オープン	1. 発熱・発煙	○		AVR1 → *	A D
		2. 破損部品	○			B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F
	オープン	1. 発熱・発煙			AVR1 →	A D
		2. 破損部品				B E C F

## アブノーマル試験データ

機種名: LDA/DF-5

判定: OK, NG

入力電圧: AC 240 V

入力電流: 0.16 A

周囲温度: 25 °C (常温)

AVR1 AVR2 AVR3

出力電圧: 5 V — V — V

出力電流: 2 A — A — A

項番	試験部品		ショート	オープン	試験結果										備考
	品番	試験端子			1 発火	2 発煙	3 破損	4 ヒューズ断	5 OVP動作	6 OCP動作	7 出力断	8 出力低下	9 変化なし	合否判定	
1	C12	—	○			○	○			○			○	0	ヒューズ
		—	○							○			○	0.12	
2	C14	—	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	○							○			○	0	
3	C16	—	○									○	○	0.25	
		—	○									○	○	0.25	
4	C51	—	○			○			○		○		○	0	R51
		—	○									○	○	0.25	
5	C52 53 54	—	○						○		○		○	0	
		—	○			○				○		○	○	0.05	同時にオゾン ZD51ショートで破損
6	D51	A-K	○								○		○	0.07	
		A-K	○			○		○		○			○	0	ZD51
7	D52	A-K	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		A-K	○			○	○			○			○	0	
8	IC51	K-A	○								○		○	0	
		K-R	○								○		○	0	
9	IC51	R-A	○			○		○		○			○	0	ZD51
		K	○			○		○		○			○	0	ZD51
10	IC51	A	○			○		○		○			○	0	ZD51
		R	○			○		○		○			○	0	ZD51
11	TR12	D-S	○			○	○			○			○	0	ヒューズ
		D-G	○			○				○			○	0	R18, ZD13, D11
12	TR12	G-S	○							○			○	0	
		D	○	○						○			○	0	
13	TR12	S	○							○			○	0	
		G	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ, T11
14	R14	—	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	—												
15															
16															
17															

## アブノーマル試験データ

機種名: LDA/DF-12

判定: OK, NG

入力電圧: AC 240 V

入力電流: 0.16 A

周囲温度: 25 °C (常温)

AVR1 AVR2 AVR3

出力電圧: 12 V — V — V

出力電流: 0.9 A — A — A

項番	試験部品番	試験端子	ショート	オープン	試験結果										備考
					1 発火	2 発煙	3 破損	4 ヒューズ断	5 OVP動作	6 OCP動作	7 出力断	8 出力低下	9 変化なし	合否判定	
1	C12	—	○			○	○			○			○	0	ヒューズ
		—	○								○		○	0.12	
2	C14	—	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	○							○			○	0	
3	C16	—	○									○	○	0.25	
		—	○									○	○	0.25	
4	C51	—	○			○			○		○		○	0	R51
		—	○									○	○	0.25	
5	C52 53	—	○						○		○		○	0	
		—	○			○					○		○	0.05	同時にオゾン ZD51ショート破損
6	D51	A-K	○								○		○	0.07	
		A-K	○			○		○					○	0	ZD51
7	D52	A-K	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		A-K	○			○	○			○			○	0	
8	I51	K-A	○								○		○	0	
		K-R	○								○		○	0	
9	I51	R-A	○			○		○		○			○	0	ZD51
		K	○			○		○		○			○	0	ZD51
10	J51	A	○			○		○		○			○	0	ZD51
		R	○			○		○		○			○	0	ZD51
11	TR12	D-S	○			○	○			○			○	0	ヒューズ
		D-G	○			○				○			○	0	R18, ZD13, D11
12	TR12	G-S	○										○	0	
		D	○								○		○	0	
13	TR12	S	○										○	0	
		G	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ, T11
14	R14	—	○			○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	—												
15															
16															
17															

COSEL

## アブノーマル試験データ

機種名: LDA10F-15

判定: (OK), NG

入力電圧: AC 240 V

入力電流: 0.16 A

周囲温度: 25 °C (常温)

AVR1 AVR2 AVR3

出力電圧: 15 V — V — V

出力電流: 0.7 A — A — A

項 番	試験部品 品番	試験 端子	モト シ ョ ー ト	オ ー プ ン	試験結果										入 力 電 流 [A]	備 考
					1 発 火	2 発 煙	3 破 損	4 ヒ ュ ー ズ 断	5 O V P 動 作	6 O C P 動 作	7 出 力 断	8 出 力 低 下	9 変 化 な し	合 否 判 定		
1	C12	—	○				○	○			○			○	0	ヒューズ
		—	○									○		○	0.12	
2	C14	—	○				○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	○								○			○	0	
3	C16	—	○										○	○	0.25	
		—	○										○	○	0.25	
4	C51	—	○				○			○		○		○	0	R51
		—	○										○	○	0.25	
5	C52 53	—	○							○		○		○	0	
		—	○				○					○		○	0.05	同時にオゾン ZD51ショート破壊
6	D51	A-K	○									○		○	0.07	
		A-K	○				○		○		○			○	0	ZD51
7	D52	A-K	○				○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		A-K	○				○	○			○			○	0	
8	I51	K-A	○									○		○	0	
		K-R	○									○		○	0	
9	I51	R-A	○				○		○		○			○	0	ZD51
		K	○				○		○		○			○	0	ZD51
10	J51	A	○				○		○		○			○	0	ZD51
		R	○				○		○		○			○	0	ZD51
11	TR12	D-S	○				○	○			○			○	0	ヒューズ
		D-G	○				○				○			○	0	R18, ZD13, D11
12	TR12	G-S	○								○			○	0	
		カ	○								○			○	0	
13	TR12	S	○								○			○	0	
		G	○				○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ, T11
14	R14	—	○				○	○			○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	—													
15																
16																
17																

COSEL

## アブノーマル試験データ

機種名: LDA10F-24

判定: OK, NG

入力電圧: AC 240 V

入力電流: 0.16 A

周囲温度: 25 °C (常温)

AVR1 AVR2 AVR3

出力電圧: 24 V — V — V

出力電流: 0.5 A — A — A

項番	試験部品		試験結果											備考		
	品番	試験端子	ショート	オープン	1 発火	2 発煙	3 破損	4 ヒューズ断	5 OVP動作	6 OCP動作	7 出力断	8 出力低下	9 変化なし		合否判定	入力電流 [A]
1	C12	—	○			○	○				○			○	0	ヒューズ
		—	○									○		○	0.12	
2	C14	—	○			○	○				○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	○								○			○	0	
3	C16	—	○										○	○	0.25	
		—	○										○	○	0.25	
4	C51	—	○			○			○		○			○	0	R51
		—	○										○	○	0.25	
5	C52	—	○						○		○			○	0	
		—	○			○					○			○	0.05	ZD51 ショート破壊
6	D51	A-K	○									○		○	0.07	
		A-K	○			○		○		○				○	0	ZD51
7	D52	A-K	○			○	○				○			○	0	TR12, ヒューズ
		A-K	○			○	○			○				○	0	
8	Ic51	K-A	○									○		○	0	
		K-R	○									○		○	0	
9	Ic51	R-A	○			○		○		○				○	0	ZD51
		K	○			○		○		○				○	0	ZD51
10	Ic51	A	○			○		○		○				○	0	ZD51
		R	○			○		○		○				○	0	ZD51
11	TR12	D-S	○			○	○				○			○	0	ヒューズ
		D-G	○			○					○			○	0	R18, ZD13, D11
12	TR12	G-S	○								○			○	0	
		D	○								○			○	0	
13	TR12	S	○								○			○	0	
		G	○			○	○			○				○	0	TR12, ヒューズ, T11
14	R14	—	○			○	○				○			○	0	TR12, ヒューズ
		—	—													
15																
16																
17																